

平成30年度自然災害に関する

オープン フォーラム

東日本大震災が発生したことや、首都直下地震や南海トラフ地震の発生が懸念される中で、教育現場において、災害や防災・減災を学びの対象にした活動が活発になってきています。全国的に機運が高まっているなか、東日本大震災で被災した東北各地方では、被災体験をもった子ども、その経験や記憶のない新しい世代の子どもに向き合ったり、現在も進行している復興の過程や未来に焦点を当てるなど、教育の新たな局面を迎えています。

本フォーラムは、東北各地から災害・防災に関する教育の第一線で活動されている実務者や、その支援を行う研究者を招いて、知恵や課題を共有し、今後の教育について考えます。また、フォーラムでは、被災地の生徒が学習・研究している内容・成果もご覧いただけます。

日時 2018年10月8日(月・祝) 9:15～12:00
(エクスカーション 13:00～18:00)

会場 仙台市中小企業活性化センター 多目的ホール
仙台市青葉区中央1-3-1 AERビル5階 ●JR仙台駅西口より徒歩2分

9:15～12:00

オープンフォーラム

- 中高生による防災学習・研究発表
- パネルディスカッション

参加費
無料

13:00～18:00

エクスカーション

- 震災遺構 仙台市立荒浜小学校
- 名取市関上地区 ■千年希望の丘

参加費無料
要申込み

●オープンフォーラム、エクスカーションの詳細、お申込みにつきましてはチラシ裏面をご覧ください。

共催 日本自然災害学会、京都大学防災研究所、東北大学災害科学国際研究所、自然災害研究協議会東北地区部会

主管 第37回日本自然災害学会学術講演会・オープンフォーラム実行委員会

後援 (一財)防災研究協会、岩手県教育委員会、宮城県教育委員会、福島県教育委員会



写真提供：仙台市

震災の伝承と防災の未来
被災地で向き合う「災害と教育」

平成30年度自然災害に関する

オープンフォーラム

震災の伝承と防災の未来～被災地と向き合う「災害と教育」～

日時 2018年10月8日(月・祝)
9:15～12:00 (エクスカージョン13:00～18:00)

会場 仙台市中小企業活性化センター
多目的ホール
仙台市青葉区中央1-3-1 AERビル5階 ●JR仙台駅西口より徒歩2分

9:15～12:00

オープンフォーラム

参加費
無料

■中高生による防災学習・研究発表

優れた発表に優秀発表賞を授与します。フォーラムに参加された全員に投票頂きます。
優秀発表賞の授与式はパネルディスカッションの後に実施します。

■パネルディスカッション

【登壇者】(敬称略)

佐藤 公治 (宮城県南三陸町立歌津中学校・主幹教諭)

吉川 武彦 (福島県相馬郡飯舘村立草野・飯樋・白石小学校長／
福島県相馬郡飯舘村立ままでの里のこども園長)

森本 晋也 (岩手大学大学院教育学研究科／
地域防災研究センター・准教授)

大内 幸子 (仙台市地域防災リーダー)

伊勢みゆき (NPO法人まなびのたねネットワーク・代表理事)

桜井 愛子 (東洋英和女学院大学・准教授)

【コーディネーター】

佐藤 健 (東北大学災害科学国際研究所・教授)

13:00～18:00

エクスカージョン

参加費無料
要申込み

内容

オープンフォーラム終了後、各自で昼食

13:00 JR仙台駅東口駅前広場
観光・送迎バス乗降場 集合・出発

●震災遺構 仙台市立荒浜小学校見学

●名取市閑上地区見学

●千年希望の丘見学

仙台空港(一部解散)

18:00ころ JR仙台駅東口駅前広場
観光・送迎バス乗降場 解散

申込み方法について

参加申込書の内容をFAXまたはメールにて東北大学災害科学国際研究所(佐藤 健)までお送りください。

問い合わせ先

第37回日本自然災害学会学術講演会・オープンフォーラム実行委員会
東北大学災害科学国際研究所災害復興実践学分野(佐藤 健)
E-mail : tsato@irides.tohoku.ac.jp

平成30年度自然災害に関する

オープンフォーラム・エクスカージョン

参加申込書

●必要事項をご記入の上、FAXにてお申込みください。メールでも承ります。

FAX 022-752-2105 MAIL 2018jsnds@irides.tohoku.ac.jp

(ふりがな) 氏名			性別	男性・女性
TEL			FAX	
MAIL				
連絡先住所 ※どちらかに○をつけてください。	(自宅 ・ 勤務先)			
所属	締切：9月21日(金)まで			

※申込時に頂いた個人情報は、本催物以外の目的には使用いたしません。